

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況・内部検証

(単位:円)

No.	所管課等	事業名	事業概要	計画事業費	実績額			事業経費内訳	事業実施による効果
					執行額	内訳			
						国県補助金等	臨時交付金対象額		
1	教育委員会	職員室等空調設備(換気設備)設置工事	学校内での新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、夏場は3密を回避するため窓を開けておいても室内温度は下がらず、室内気温の上昇、平常時のマスク着用等により体調管理が難しい状況にある。冬場はこまめな換気を実施することにより暖めた空気をその都度逃してしまうことにより効率が悪くなってしまふ。換気と室内温度の管理を両立させることと、3密を回避するため、換気設備と空調設備を新たに設置する。	30,300,000	30,316,000		30,316,000	煽惑中・東部小・東部こども園: 施工管理業務委託費、工事費	各職員室等空調設備(換気設備)設置工事をしたことにより室内環境が整い、衛生面でかなりの効果が計れた。
3	農林振興課	農業労働力確保緊急支援金交付事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、農業生産現場の人手不足が深刻で農業生産を維持することが困難な状況である。このことから、農業の人手不足を速やかに解消することを目的として、村内外からの援農者及び関係協同組合に対して助成金を交付することは緊急性がありやむを得ない給付である。	40,000,000	37,646,500		37,646,500	援農者及び関係協同組合への助成金、事務費	人手不足解消につながり、計画どおりの出荷が実現した。支給件数402件
4	未来創造課	情報通信技術利活用事業費補助金	観光施設と観光客のビッグデータを村独自のスマートシティシステムのデータベースに集約し、見える化すると共に観光客に発信。地域の観光事業者が分析・企画・実行・データ再取得を繰り返し、煽惑ブランドの強化を通して、関係人口を増やし、最終的に煽惑村を若い世代が住みたい村にしていけることが目的である。 参考として煽惑村の観光に関して、地域のデジタル化が進んでおらず、(1)観光客・関係人口情報が体系的に集約されていない、(2)紙やネット上で多量の観光情報がばらばらに散在、(3)幅広い地域に観光地が点在、などが課題となっている。	28,000,000	28,000,000	14,000,000	14,000,000	要件定義、設計、構築、テスト、システム稼働、全体管理、WEBデザイン、アンケート、観光客動向調査	村の観光情報をまとめて提供する仕組み作りを行うとともに観光客の情報を取りまとめ、分析、企画への参考にするにより、誘客力の向上に繋げる。関係人口の増加に一定の効果を得られた
5	健康福祉課	新型コロナウイルス感染対策事業	新型コロナワクチン接種対象外年齢者(12歳以下)の小学校児童、幼稚園・保育園児にマスクを不織布マスクを配布することにより感染拡大防止に努める。また幼稚園・保育所・小学校等にアルコール消毒液を配置することにより、施設内における新型コロナウイルス感染症拡大防止に繋げる。公の事業活動中に感染が確認された場合行政検査の対象とならなかった住民へPCR検査実施検査を公費で実施することにより、感染者の拡大を抑えること並びに住民の不安を抑えることを目的にPCR検査を実施する。	1,586,000	4,499,873		4,499,873	マスク小さめサイズ、マスク大きめサイズ、キッズサイズ、送料、手指消毒用アルコール、PCR検査代	マスクや消毒液を配布することにより、校内感染を防止することで、家庭内感染の防止に常ゲルすることができた。
6	交流推進課	地方創生テレワーク推進交付金	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により流動人口が減少している現状において、テレワーク施設の活用促進を通して煽惑村への移住促進や交流人口増加を図る。なお、単なるテレワーク施設の活用にとどまることなく、最終的には定住人口の増加を目指すため、企業人育成プログラム(煽惑村における起業や協力体制の構築に係る研修)の受講機会を提供する。	9,400,000	9,400,000	7,050,000	2,350,000	改修工事費、備品費、広告宣伝費、コンサルティング料	本村の地域資源や課題に関心を持つ企業を対象に多種多様な企業への受入を行った結果、KPIを達成することができた。 ・施設利用者数 KPI: 100人 実績: 277人 ・県外企業利用数 KPI: 10社 実績: 26社 R5年度から企業版関係人口の創出を主軸とし、本事業に参画した企業との継続的な関わり、新たな企業の掘り起こしを図る。
7	教育委員会	中学生修学旅行実施事業	6月実施予定の修学旅行を生徒の感染防止のため、10月に変更	251,000	250,490		250,490	キャンセル料	新型コロナウイルス感染症予防のため、修学旅行先の変更により生じたキャンセル料を負担することで保護者の経済的支援ができた。
9	観光商工課	スキー・スノーボード宿泊で煽惑応援キャンペーン事業	冬の基幹産業であるスキー場は、感染症や外出自粛の影響を受け、旅行者の激減から経済的ダメージだけでなく、雇用の維持や、宿泊・飲食・小売り・卸しなど他業種へ多大な影響を及ぼしてしまっている。 宿泊施設での宿泊とスキー場の利用を条件に、飲食・小売り店舗で利用できるクーポンを発行することで、他地域との差別化を図り、スキー場利用者の宿泊エリアとしてプロモーションすることができ、宿泊客×スキー場利用者の増大を見込むことができる。また、クーポン券の利用から、飲食・小売り店舗での消費拡大につながる。それらの効果により、卸業者など多くの業種へ経済的・雇用的波及効果が期待できる。	20,500,000	15,917,047		15,917,047	クーポン券、委託費(商品券デザイン費・印刷経費・振込手数料・広告宣伝費含む)	スキー客減少により影響を受けた村内の観光業及び飲食業を営む事業差に対しスキー場の利用と宿泊を条件としたクーポンを発行した事により飲食店及び観光業とも一定の効果があった。
10	健康福祉課	煽惑村いきいき子育て臨時特別給付金	国の実施する子育て世帯への臨時特別給付金の該当にならない児童に対し1人あたり15万円、また18歳以下の煽惑村の児童に1人5万円を給付する。このことにより、新型コロナウイルスの影響を受けている子育て世帯へ安心して子育てができるよう支援し、児童の健全育成や児童虐待回避へ繋げることから、緊急性があり、やむを得ない給付である。	76,014,000	73,804,610		73,804,610	給付金(18歳以下の児童、国給付金対象外の児童)、事務費	国の支給対象外の世帯等への支給により、子育てをする世帯すべての経済的負担の軽減を図ることにより、コロナ禍でも安心して子育てができる体制が確保できた。
11	健康福祉課	煽惑村新生児子育て応援臨時給付金	R3.4.2以降に出生した子どもを対象に、新型コロナウイルス感染症の影響下でも安心して産み育てることへの子育て支援策。また、消費支出の低迷に対し、消費喚起を図ることから、緊急性があり、やむを得ない給付である。	5,013,000	4,212,600		4,212,600	給付金、郵送料	国の10万円支給の対象にならない新生児に対し同額を支給することで、出産するお母さんの経済的負担を軽減すること、安心して子育てできる環境に繋がった。
12	健康福祉課	煽惑村灯油購入費助成事業	原油価格が高騰する中、新型コロナウイルスの影響を受けている家庭に対し灯油購入補助券(クーポン券)を配布し冬期間の暖房費の負担軽減を図る。	7,070,000	1,032,856		1,032,856	クーポン券、事務費	燃料価格の高騰により影響を受けている世帯へ灯油券を交付することにより、安心して生活できる環境整備ができた。また村内の取扱店の活性化にも繋がった。